# 助成事業完了報告書

日本財団　会長

報告日付:2021年　4月　2日
事業ID:2020000028
事業名:犯罪被害者支援に関わる広報啓発
団体名:いのちのミュージアム群馬実行委員会
代表者名:山田　穂子
TEL:0277-43-8704
FAX:0277-43-2320
事業完了日:2021年　3月　31日

| | |
|---|---|
| 事業費総額 | 313578円（収支計算書に記載する決算額） |
| 自己負担額 | 23578円 |
| 助成金額 | 290000円（千円未満は切り捨て） |

**事業内容：** **廃校利用**「いのちのミュージアムわたらせ分校」２０２０年１０月１０日より　群馬県みどり市大間々町塩原３６３　多世代交流館にて開催　２０２０年１１月１５日閉幕　三部構成企画　実施期日１、１０月１０日～１０月１８日（多目的ホール）See You Again「大切な人に会いたい」実施期日２、１０月１９日～１１月１２日（活動室３）校内模擬展示（予定の校内巡回展示から変更）コロナ収束後に校内展示が出来る日を願い開催　実施期日３、１１月第三日曜日「世界道路交通被害者の日」１１月１３日～１１月１５日（多目的ホール）１１月１４日ワールドデーキャンドルナイト「校庭にキャンドルを灯し被害者を追悼」「ピアノ演奏会」１１月１５日交通安全推進パレードツーリング「ピースロード１２２」

**事業目標の達成状況：** 今開催はコロナ禍であった事から来場を控えられたとのお声が有りましたが、メッセンジャーと向き合う来場者さんの中には心に辛い思いを抱えられた方がいらっしゃいました。「子供の自死」２名・「子供の障害」１名・「生徒の親の事故死（教師）」１名「自身のトラウマ（自衛隊所属時のいじめ・イッキ飲ませ・隊の中で起きた事件）」「ブリーフケアの為の勉強」来場者さんのお話を伺い気持ちの共感共有を心掛け、悲しく辛い気持ちを癒す「ウィンの希望のものがたり」を差し上げました。今後の校内巡回展示に関わる桜木中学校の校長先生からの言葉を添えさせていただきます。“校内「いのちの授業」を定期的に開催出来たら良いと思います」生徒たちの変化をご覧になった校長先生の言葉は、群馬県内の各学校で「いのちの授業」巡回展示を行う意義を伝えてくださるものでした。”
＊NHK前橋支局「ほっとぐんま６３０」１０月２３日・１１月６日今開催の取材放送いただき県内の皆さんに関心を寄せていただきました。廃校利用の「いのちのミュージアム」開催は、被害者遺族の心癒す場となり、“県警被害者支援室”や“被害者支援センターすてっぷぐんま”へ足を運ぶことが出来ない遺族の語りの場となりました。公的支援に駆け込むことが出来ない、残された家族の拠り所となる場が必要と実感いたしました。

**事業成果物：** チラシ・ポスター・新聞掲載記事・来場者メッセンジャーへの手紙　送付済み